



岩田小龍
Kotatsu Iwata

something

February 2 - March 2 2024

このたびTEZUKAYAMA GALLERYではニューヨーク在住のペインター、岩田小龍の個展「something」を開催いたします。

1974年大阪府に生まれた岩田は、アメリカンポップアートに代表されるリキテンスタインやウォーホールに憧れ、2004年にニューヨークに移住しアーティストとしての活動を開始しました。

日常生活で目にする広告や雑誌、アニメのキャラクターなど身近なものをモチーフに選び、岩田独自の手法でポップな色調でありながらもブラッシュストロークの厚みのある色の重ね方により、彼が生み出す独自の深みのある作品を制作しています。

今回出展する作品は日本に一時帰国した際にもらったお土産の箱のデザインがとても興味深く、そこから着想を得て作品の制作を進めました。支持体はキャンバスではなく紙を使用しており、この紙はニューヨークで岩田がお世話になった友人から譲り受けた思い入れの深いものだといいます。ニューヨークで生活をはじめて20年目の今年、日本のお土産のデザインに魅了されて描き始めたこのシリーズにニューヨークでの思い出を詰めて、作品と共に来日いたします。

ドロ잉の痕跡を残し、丁寧に色彩を乗せ出来上がった岩田のペインティングは、どこか懐かしさを感じさせてくれるでしょう。

アーティストステートメント

きっかけはお土産で貰った鳩サブレでした。とはいえ心惹かれたのは中身のお菓子ではなく缶の入れ物です。それは薄い黄色地に黒、白、赤の3色で構成されたイラストとタイポグラフィが絶妙なバランスで配置され、見た目の美しさと中に入っている鳩サブレの味や香り、食感まで伝わってくる完璧なデザインでした。これを手にした瞬間「この入れ物を描きたい」という衝動に駆られました。これは芸術家としての性です。

鳩サブレの絵を描きながら考えていたことがいくつかあります。

最初にこの入れ物をデザインしたデザイナーのことです。個人で完結できる絵画と違いデザインは依頼者と消費者の間に立って進めていかなければなりません。完成した時の充足感を想像するとこの素晴らしいデザインを羨ましく思いました。

次に現在私がニューヨークにいることです。ひとりの日本人がニューヨークのスタジオで目の前にある鳩サブレの入れ物をスケッチブックに素描する姿を俯瞰すると平和な感じがするのです。

日本とニューヨークの距離もまた関心があります。日本で販売された商品が人を介して遥々ニューヨークに渡り私の手元にあります。当たり前のように海外製品を手にすることができる今の世の中ですが、改めて鳩サブレの入れ物を見ていると近いようで遠い日本の風景や過去の記憶が蘇ります。

この絵に現在の感情を込めてそれを再び日本に持って行こうと思いつきました。合わせて私の身の回りがある入れ物を絵にしました。これらは全てニューヨークで入手したものです。その絵には少しずつですがニューヨークの空気と現在の私の感情が込められています。約一年かけて入れ物の絵を描き続けてきました。その間私の感情も色々変化しています。それぞれの絵に込められた感情の違いが作品にも現れているので何かを感じ取っていただければ幸いです。

□ 作家略歴 | Biography

岩田小龍 | Kotatsu Iwata

ニューヨーク在住

1974 大阪府生まれ

2004 ニューヨークへ移住

2008 The Art Students League of New York 卒業

主な個展

2018 「CONEY ISLAND PROJECT」 | TEZUKAYAMA GALLERY

2015 「2014 Painting Work」 | TEZUKAYAMA GALLERY

2014 「Garbera」 | The Place 229 ニューヨーク

2013 「岩田小龍個展」 | ギャラリーエーゾーン 岡山

2012 「What a Cool!」 | TEZUKAYAMA GALLERY

2009 「Get What You Need」 | TEZUKAYAMA GALLERY

2008 「Can't Find The Way」 | 680 Fifth Ave. ニューヨーク

主なグループ展, その他

2023 「The Frag Project」 | Rockefeller Center ニューヨーク

2022 「2022 J-Collabo Annual Art Members Exhibition」 | J-Collabo ニューヨーク

2019 「New Japanese Horizon」 | Williamsburg Art & Historical Center ニューヨーク

「SJAC 2019 EXHIBITION」 | Teri Cultural Institute of New York ニューヨーク

2018 「ART TAIPEI 2018」 | 台北世界貿易センター 台湾

「SJAC 2018 EXHIBITION」 | Teri Cultural Institute of New York ニューヨーク

2017 「SJAC 2017 EXHIBITION」 | Gallery Max ニューヨーク

2014 「NEW CITY ART FAIR」 | hpgrp Gallery ニューヨーク

2013 「The Osakan Dreams Vol.3」 | JR Osaka-Mitsukoshi-letan 大阪

「past, present, present」 | Gallery One Twenty Eight ニューヨーク

2012 「〜うつくしきもの〜 ミニアチュールの魅力展」 | JR大阪三越伊勢丹 6F

「アートフェア東京 2012」 | 東京国際フォーラム 東京

「ART SHOW BUSAN 2012」 | 韓国

「アートフェア東京 2012」 | 東京国際フォーラム 東京

「Art Exhibition of Japanese and Japanese American artists in New York」

| The Japanese American Association of New York ニューヨーク

「Permanent Collection」 | Gallery A-Zone 岡山

2011 「二次元 GALLERY ARTISTS」 | TEZUKAYAMA GALLERY

「The NY Coo Collection vol.0」 | NYCoo Gallery ニューヨーク

「WE ARE ONE -Japan Earthquake and Nuclear Crisis Relief Exhibition-」 | Gallery 61 ニューヨーク

「ART FOR JAPAN」 | Studio 57 Fine Arts ニューヨーク

「ART FOR JAPAN」 | ISE CULTURAL FOUNDATION ニューヨーク

「First Impression」 | JILL D'ART Gallery 愛知

□ 作品 | Artworks



Photo by Takeshi Asano

"CONEY ISLAND PROJECT" (2018) / Venue: TEZUKAYAMA GALLERY



Left:
laundry girl
535 × 530 mm
acrylic, collage on canvas
2014

Right:
happy life 03
710 × 510 mm
acrylic, collage on canvas
2022

□ 展覧会情報 | Exhibition Information

岩田小龍 | Kotatsu Iwata
something

2024.2.2 [Fri] - 3.2 [Sat]

営業時間: 火 - 土 12:00 - 19:00 | 休廊日: 日曜日・月曜日・祝日
OPEN: Tue - Sat 12:00 - 19:00 | CLOSED: Sunday, Monday and Holiday
お問合せ: info@tezukayama-g.com / 山本 (TEZUKAYAMA GALLERY)

〒550-0015 大阪市西区南堀江1-19-27山崎ビル2F
Yamazaki Bldg. 2F, 1-19-27 Minami-Horie, Nishi-ku, Osaka, 550-0015 JAPAN
t: +81 6 6534 3993 | e: info@tezukayama-g.com

